



営業の中間ご報告

(ミニディスクロージャー誌)

2010.9. 平成22年4月1日～平成22年9月30日



池田泉州ホールディングス



池田泉州銀行



CONTENTS

あいさつ	2
池田泉州銀行の目指すところ	3
池田泉州銀行の経営戦略	5
関西活性化のお役に立ちたい という志のもと	7
より便利に、より身近に、 ネットワークの拡充を目指して	7
業績ハイライト	
● 池田泉州ホールディングス	8
● 池田泉州銀行	11
トピックス	17
池田泉州銀行 店舗のご案内	19



あいさつ

株式会社 池田泉州ホールディングス

(平成22年9月30日現在)

設立日	平成21年10月1日
所在地	大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
資本金	723億円
事業の内容	銀行、その他銀行法により子会社とすることが できる会社の経営管理及びこれに付帯関連する 一切の事業
従業員数	188名
上場取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所

■役員 (平成22年6月29日現在)

(代表取締役) 社長兼CEO 服部 盛 隆	取締役 片岡 和 行	取締役(社外) 舛 柳 信 雄 (三菱東京UFJ銀行 取締役会長)
(代表取締役) 会長 吉田 憲 正	取締役 小宮 昇	監査役(常勤) 堀 井 勝 利
取締役 小川 昭 一	取締役 瀧 川 明 秀	監査役(常勤) 辻 太 保
取締役 伊藤 清 繼	取締役 藤 田 博 久	監査役(社外) 今 中 利 昭
取締役 昌尾 一 弘	取締役 福 地 直 哉	監査役(社外) 佐々木 敏 昭

株式会社 池田泉州銀行

(平成22年9月30日現在)

設立日	昭和26年9月1日
所在地	大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
資本金	507億円
預金	4兆2,884億円
貸出金	3兆4,815億円
店舗数	140力店
従業員数	2,968名

■役員 (平成22年6月29日現在)

(代表取締役) 頭取兼CEO 服部 盛 隆	常務取締役 福地 直哉	取締役 久保田 洋
(代表取締役) 会長 吉田 憲 正	常務取締役 青柳 茂	取締役 辻 二 郎
(代表取締役) 副頭取 小川 昭 一	常務取締役 西 隆 史	取締役 森 崇 弘 和
(代表取締役) 副頭取 伊藤 清 繼	常務取締役 内 村 昭	取締役 田 原 彰
専務取締役 昌尾 一 弘	常務取締役 坂 戸 豊	取締役(社外) 舛 柳 信 雄 (三菱東京UFJ銀行 取締役会長)
専務取締役 片岡 和 行	常務取締役 井 角 和 博	監査役(常勤) 山 際 真 人
専務取締役 小 宮 昇	常務取締役 小 林 弘 明	監査役(常勤) 上 木 昌 憲
専務取締役 瀧 川 明 秀	取締役 北 村 康 男	監査役(社外) 大 橋 太 朗
専務取締役 藤 田 博 久	取締役 後 藤 良 幸	監査役(社外) 宇 澤 久 典

平素は格別のお取引を賜り厚く御礼申し上げます。
平成22年度中間期の業績につきましてお知らせいたします。

ポイントは以下のとおりです。

- ①中間期の業務純益は140億円、中間純利益は42億円となり、いずれも計画を上回りました。
(中間期計画、業務純益80億円・中間純利益35億円)
- ②預金残高は、個人預金を中心に年間572億円増加し、4兆2,884億円となりました。
預かり資産販売額も順調に伸び、中間期で898億円となりました。
- ③貸出金残高は、住宅ローンを中心に年間690億円増加し、3兆4,815億円となりました。
- ④不良債権比率は、2.15%から1.83%に低下しました。全国地銀の中でも最低水準の比率です。

池田泉州銀行が発足して半年が経過いたしました。

私どもはこれまで、合併効果の発揮に努めるとともに、

- (1)地の利を活かした“アジア・チャイナ・ビジネス”の強化
 - (2)「産・学・官の連携」で培った“先進テクノ”的活用
 - (3)さまざまなニーズにお応えする“プライベートバンキング業務”的推進
- の3つの独自戦略を展開してまいりました。

その一つ、「産・学・官の連携」の取組みとして、「関西活性化のお役に立ちたい」という想いのもと、6月に「関西活性化シンポジウム」を開催し大変ご好評をいただきました。

更に今回、11月17日・18日の両日「マイドームおおさか」において、

「産学官連携“関西活性化”フェア」を開催し、

近畿経済産業局・地方公共団体・公設研究機関・大学など、30を超える団体のご参加のもと、皆様に“出会う”“触れる”“尋ねる”場をご提供させていただきました。

11月19日には、新銀行初の新店舗として夙川支店をオープン、

また、12月6日には、東岸和田支店がリニューアル・オープンいたしました。

更に、来年3月には、京都支店がより広く、より便利になって移転オープンの運びとなります。

引き続き、より充実した店舗ネットワークのご提供にも努めてまいります。

私どもは、地域経済活性化という役割を果たし、地域力を高め、「地域の皆様からのご支持No.1」のご評価をいただけるよう、

役職員一同、全力を挙げて努めてまいります。

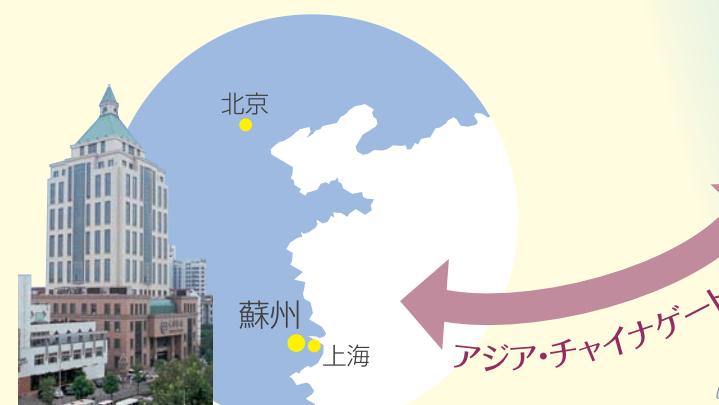
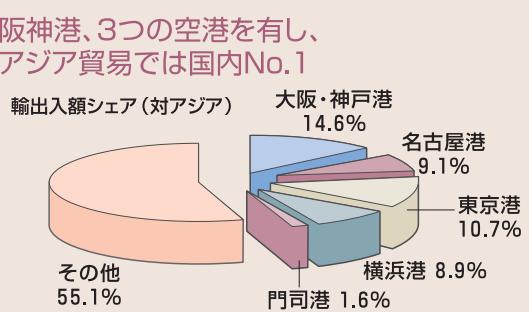
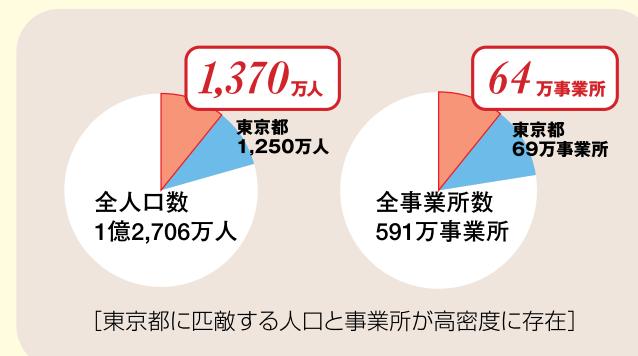
引き続き、ご愛顧とご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

平成22年12月

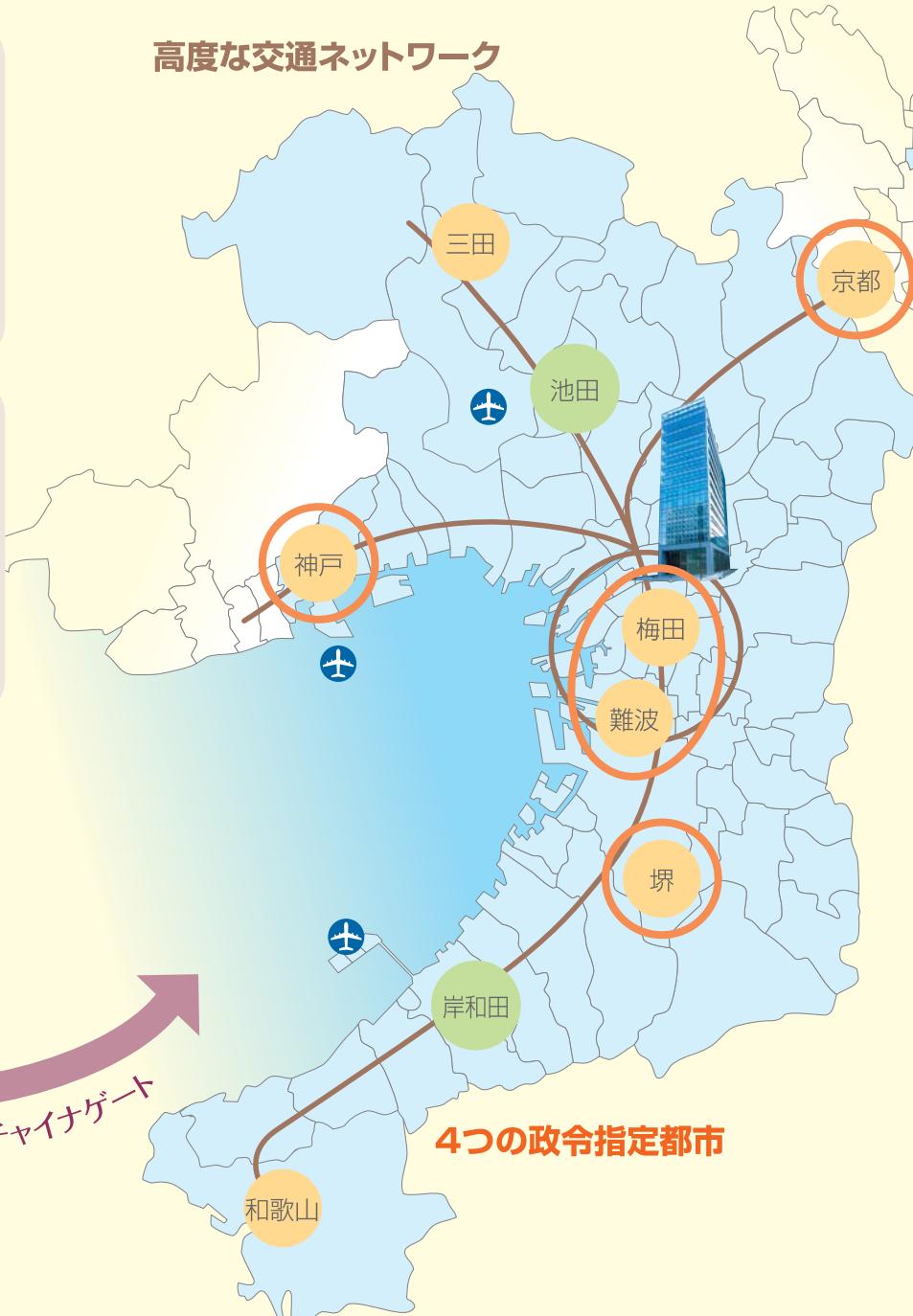
池田泉州ホールディングス 取締役社長兼CEO
池田泉州銀行 取締役頭取兼CEO 服部盛隆



池田泉州銀行の目指すところ



高度な交通ネットワーク



独自戦略

新銀行の特徴である「地域力」を活かした独自戦略として、3つの新事業本部を設置しました。

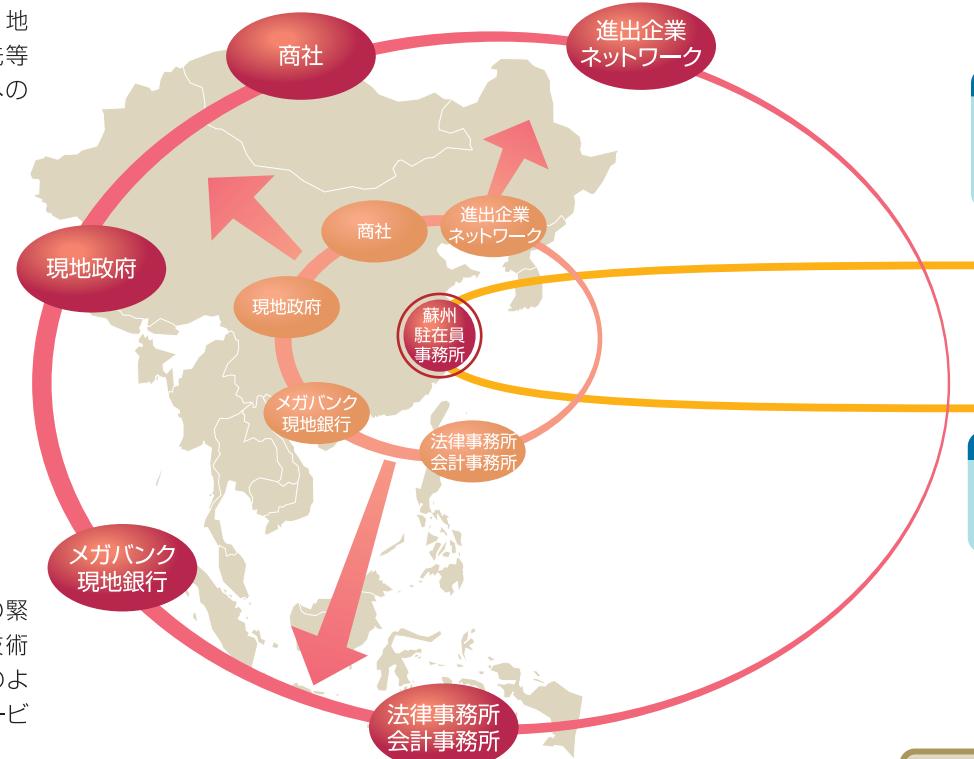
① アジアチャイナ本部

関西ベイエリア、阪神港、そして3つの空港を擁する地の利を活かした「アジア・チャイナゲート」としての役割を強化するために、「アジアチャイナ本部」を設置しました。地方銀行唯一の蘇州駐在員事務所をはじめ、親密取引先等とのネットワークを活用し、アジア・チャイナ・ビジネスへの対応力・サポート力を大幅に強化してまいります。

新規海外進出・取引を積極支援

～地域密着のきめ細やかなご支援～

- 地元企業の关心段階からしっかりと応談
- 現地投資環境の情報の提供
- 委託生産先・部材調達先の紹介
- 海外販路開拓の支援
- ファイナンス・出資・為替リスク・ヘッジ等の金融サービスの提供・紹介



② 先進テクノ本部

これまでに培ってきた、関西主要大学・公的機関等との緊密な産学官ネットワークを活用し、次世代の産業や技術への支援を行うとともに、多機能ICキャッシュカードのような、先進テクノロジーによる便利で新しい商品・サービスの提供を積極的に進めてまいります。

③ プライベートバンキング本部

個人のお客様の資産運用アドバイスはもちろん、新銀行が有する幅広い専門家ネットワークを駆使して、事業承継、相続対策、それに伴う資金調達、M&Aといった、企業オーナーの方々の高度なニーズにも幅広くお応えする、法人個人一体の高度なサービスをご提供してまいります。



提携戦略

独立系の地方銀行として、「系列・グループにとらわれない、自由な独自のビジネスネットワーク」を築き、優れた商品やサービスを自由に導入してまいります。これによって、「お客様の様々なニーズにお応えする」お客様本位の商品・サービスをご提供してまいります。



効率化戦略

シナジー効果の発揮

シナジー効果を早期に発揮し、ローコストオペレーションの実現を図ります。

具体的には、両行の強みをお互いのマザーマーケットで相互展開し、一層の営業力強化に結び付けます。

システム統合

システムの統合(平成24年1月予定)により、営業店事務の効率化や審査フロー、その他事務の統一により、事務品質の向上を図ります。また、事務集中処理やアウトソーシングの一本化により、一層の事務効率化を図ります。

「関西活性化のお役に立ちたい」という志のもと…

「産学官連携“関西活性化”フェア」開催

本年6月に開催いたしました「関西活性化シンポジウム」は、京都大・大阪大・神戸大の3大学トップに加え、関西経済界の方々にもご参加いただき、お蔭様で大変ご好評をいただきました。

「何よりも、関西活性化のお役に立つこと」を願う当行は、このシンポジウムに続き、「産学官連携“関西活性化”フェア」を、11月17日・18日の両日「マイドームおおさか」において開催いたしました。当フェアは、近畿経済産業局、大阪府商工会議所連合会、関西経済連合会のご後援をいただき、関西の主な「産・学・官」の皆さんと“出会う、触れる、尋ねる”という機会を持っていただける場として企画いたしました。

オープニングセレモニー



当行頭取兼CEO 服部盛隆
関西経済連合会 副会長 井上礼之様
近畿経済産業局長 永塚誠一様
大阪府商工会議所連合会 会長 佐藤茂雄様
宝塚歌劇団・宙組 野々すみ花様

近畿経済産業局・地方公共団体・公設研究機関・大学など33の団体が、「明日の関西を支える研究や技術、産業振興策」等を紹介するとともに、個別にいろいろなご相談もお受けしました。

また、会場内の講演会場では、大阪ガス、オムロン、シャープによる「イノベーションセミナー」、産業技術総合研究所関西センター主催の「産業を興す“関西パワー”とは?」をテーマとした数々の講演会、さらに、中国・蘇州市から講師を招き、「企業誘致セミナー」も開催され、「活力ある明日の関西を目指す」フェアとして、大勢の皆さんにご来場いただきました。



上海万博の人気者「夢ROBO」も特別出展



「蘇州市企業誘致セミナー」
蘇州市人民政府 外事弁公室 唐副主任

より便利に、より身近に、「ネットワークの拡充」を目指して…

新銀行の新設1号店「夙川支店」11月19日オープン

新銀行の店舗ネットワーク拡充への取組みとして、11月19日に、西宮市に「夙川支店」を開設いたしました。出店場所は、本年10月24日に全線開通した山手幹線に面しており、お車でのご来店にも便利な場所です。

新店舗は、広くて利用しやすい専用駐車場を用意し、セキュリティに配慮した全自動貸金庫とご相談業務は、平日に加え土曜日も午後5時まで営業しております。また、セミナー・展示会などの各種イベントにもご利用いただける「多目的スペース」を併設し、西宮市の

中核店舗として、地域の金融サービス向上を目指してまいります。



池田泉州ホールディングス 平成22年度中間期 業績ハイライト

■中間貸借対照表の要旨(平成22年9月30日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	6,162	流動負債	95
現金及び預金	4,976	未払費用	21
未収還付法人税等	1,153	未払法人税等	12
その他の資産	32	未払消費税等	6
固定資産	193,302	賞与引当金	21
有形固定資産	38	その他の負債	33
無形固定資産	41	負債の部合計	95
投資その他の資産	193,222	(純資産の部)	
関係会社株式	193,222	株主資本	199,509
その他の資産	0	資本金	72,311
繰延資産	140	資本剰余金	121,213
		資本準備金	34,811
		その他資本剰余金	86,401
		利益剰余金	5,985
		その他利益剰余金	5,985
		自己株式	△1
資産の部合計	199,604	純資産の部合計	199,509
		負債及び純資産の部合計	199,604

注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 1株当たり純資産額 121円20銭
3. 1株当たり中間純利益金額 4円78銭

■中間損益計算書の要旨(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
営業収益	6,263
営業費用	481
営業利益	5,782
営業外収益	8
営業外費用	85
経常利益	5,705
税引前中間純利益	5,705
法人税、住民税及び事業税	2
法人税等調整額	△0
法人税等合計	1
中間純利益	5,703

■中間株主資本等変動計算書の要旨(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金合計	利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計	純資産合計
前事業年度末残高	72,311	121,213	5,955	△1	199,478	199,478
当中間会計期間変動額						
剰余金の配当			△5,673		△5,673	△5,673
中間純利益			5,703		5,703	5,703
自己株式の取得				△0	△0	△0
当中間会計期間変動額合計	—	—	30	△0	30	30
当中間会計期間末残高	72,311	121,213	5,985	△1	199,509	199,509

■中間連結貸借対照表の要旨(平成22年9月30日現在) (単位:百万円)

科 目	金 額
(資産の部)	
現金預け金	76,807
買入金銭債権	1,193
商品有価証券	21
金銭の信託	19,166
有価証券	1,162,275
貸出金	3,467,658
外國為替	6,885
その他資産	62,718
有形固定資産	37,063
無形固定資産	4,533
繰延税金資産	38,482
支払承諾見返	33,255
貸倒引当金	△41,634
資産の部合計	4,868,426

注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.貸出金のうち、

破綻先債権額
延滞債権額

3ヶ月以上延滞債権額
貸出条件緩和債権額

その合計額

3.連結自己資本比率(国内基準)
10.38%

4.担保に供している資産

有価証券
貸出金

その他資産
有形固定資産

無形固定資産
担保資産に対する債務

預金
債券貸借取扱い担保金

借用金
上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは

先物取引証拠金等の代用として、有価証券
75,493百万円を差し入れております。

5.1株当たり純資産額
108円62銭

6.1株当たり中間純益金額
4円36銭

■中間連結損益計算書の要旨(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
(負債の部)	
預 金	4,274,654
譲渡性預金	6,500
コールマネー及び売渡手形	570
債券貸借取扱い受入担保金	234,028
借 用 金	31,567
外 国 為 替	456
社 債	33,300
そ の 他 負 債	58,786
賞 与 引 当 金	1,946
退職給付引当金	6,272
役員退職慰労引当金	392
その他資産	62,718
有形固定資産	37,063
無形固定資産	4,533
繰延税金資産	38,482
支払承諾見返	33,255
貸 倒 引 当 金	△41,634
負債の部合計	4,682,844
(純資産の部)	
資 本 金	72,311
資 本 剰 余 金	83,063
利 益 剰 余 金	30,633
自 己 株 式	△1
株 主 資 本 合 計	186,006
その他有価証券評価差額金	△1,490
繰延ヘッジ損益	△2
評価・換算差額等合計	△1,493
少 数 株 主 持 分	1,068
純資産の部合計	185,581
負債及び純資産の部合計	4,868,426
中 間 純 利 益	5,199

■中間連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	60,161
減価償却費	37,509
減損損失	(29,700)
負ののれん償却額	(7,735)
持分法による投資損益(△は益)	8,702
貸倒引当金の増減(△)	7,463
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,487
退職給付引当金の増減額(△は減少)	55,548
資金調達費用	6,927
有価証券関係損益(△)	(5,857)
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	2,464
為替差損益(△は益)	124
固定資産処分損益(△は益)	28,624
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17,407
貸出し金の純増(△)	4,613
預金の純増減(△)	764
譲渡性預金の純増減(△)	148
借用金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	5,229
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)	271
商品有価証券の純増(△)	△190
コールローン等の純増(△)	81
コールマネー等の純増減(△)	5,147
債券貸借取扱い受入担保金の純増減(△)	51
外国為替(資産)の純増(△)	5,199
外 国 为 替 (負 債)	5,199
資金運用による収入	4,613
資金調達による支出	764
その他	148
小計	5,229
法人税等の支払額	△6,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	△19,077
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,638
配当金の支払額	△6,000
自己株式の取得による支出	△70,319
有形固定資産の取得による支出	2,538
無形固定資産の取得による支出	△12
有形固定資産の売却による収入	10,057
無形固定資産の売却による収入	△44,429
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,295
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,821
配当金の支払額	61
自己株式の取得による支出	38,928
有形固定資産の取得による支出	△7,592
無形固定資産の取得による支出	2,171
投資活動によるキャッシュ・フロー	△105,028
財務活動によるキャッシュ・フロー	△597
営業活動によるキャッシュ・フロー	△105,625

■中間連結財務諸表作成のための基本となる事項

1.連絡の範囲に関する事項

(1)連絡される子会社及び子法人等 28社

会社名	株式会社池田泉州銀行
	池銀リース株式会社
	泉銀総合リース株式会社
	池銀総合保証株式会社
	近畿信用保証株式会社
	株式会社ジー・アイ
	株式会社ディーアイ
	株式会社ブライア
	株式会社泉州カード
	池銀キャピタル株式会社
	池田ビジネスサービス株式会社
	泉銀ビジネスサービス株式会社
	池銀オフィスサービス株式会社
	池田モーゲージサービス株式会社
	ハイ・ブレーン株式会社
	泉州ソフトウェアサービス株式会社
	池銀投資顧問株式会社
	池銀キャピタルニュービジネスファンド1号投資事業有限責任組合
	池銀キャピタルニュービジネスファンド2号投資事業有限責任組合
	池銀キャピタルニュービジネスファンド3号投資事業有限責任組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンド1号投資事業組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンド2号投資事業有限責任組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンド3号投資事業有限責任組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンドK G I 投資事業組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンドD · I 投資事業組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンドP C I 投資事業有限責任組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンドK I 投資事業有限責任組合
	US企業育成ファンド投資事業有限責任組合

前連結会計年度において連絡される子会社及び子法人等であった株式会社池田銀行(現商号 株式会社池田泉州銀行)と株式会社泉州銀行は、平成22年5月1日に株式会社池田銀行を存続会社として合併いたしました。

(2)非連絡の子会社及び子法人等

会社名 Ikeda Preferred Capital Cayman Limited

非連絡の子会社及び子法人等は、その資産、経常収益、中間純損益(持分に見合う額)、利益剰余金(持分に見合う額)及び繰延ヘッジ損益(持分に見合う額)等からみて、連絡の範囲から除いても企業集団の財政状態及び経営成績に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいため、連絡の範囲から除外しております。

2.持分法の適用に関する事項

(1)持分法適用の非連絡の子会社及び子法人等

該当ありません。

(2)持分法適用の関連法人等 2社

会社名 株式会社自然総研
株式会社バンク・コンピュータ・サービス

(3)持分法非適用の非連絡の子会社及び子法人等

会社名 Ikeda Preferred Capital Cayman Limited

(4)持分法非適用の関連法人等

該当ありません。
持分法非適用の非連絡の子会社及び子法人等、関連法人等は、中間純損益(持分に見合う額)、利益剰余金(持分に見合う額)及び繰延ヘッジ損益(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いております。

3.連絡される子会社及び子法人等の中間決算日等に関する事項

連絡される子会社及び子法人等の中間決算日は次のとおりであります。

6月末日 11社

9月末日 17社

連絡される子会社及び子法人等のうち、中間決算日が中間連結決算日と異なる子会社及び子法人等については、各社の中間決算日現在の中間財務諸表により連結しております。なお、中間連結決算日との間に生じた重要な取引については、必要な調整を行っております。

池田泉州銀行 平成22年度中間期 業績ハイライト

※20年9月期・21年9月期及び20年9月末・21年9月末の計数は、旧池田銀行と旧泉州銀行2行単体の単純合算です。

■ 損益状況(単体ベース)

科 目	平成21年度中間期	平成22年度中間期
業 務 粗 利 益	36,358	37,395
資 金 利 益	30,864	28,123
役 務 取 引 等 利 益	1,263	2,136
そ の 他 業 務 利 益	4,230	7,134
経 費 (△)	24,907	23,612
うち人件費 (△)	11,205	11,395
うち物件費 (△)	12,389	10,937
コア業務純益	7,122	7,223
業 務 純 益	10,376	14,071
経 常 利 益	7,963	3,854
与 信 関 連 費 用 (△)	2,817	6,813
中 間 純 利 益	6,687	4,209

(単位:百万円)

平成22年度中間期は、投資信託・保険販売手数料が好調に推移したほか、国債等債券損益の計上により、業務粗利益は373億95百万円となり、業務粗利益から人件費・物件費等の経費並びに一般貸倒引当金繰入額を控除した業務純益は140億71百万円となりました。また、業務純益に不良債権処理額並びに株式関係損益などの臨時損益を加減した経常利益は38億54百万円となり、特別損益及び法人税等を計上後の中間純利益は42億9百万円となりました。

■ 業務純益



(単位:百万円)

■ コア業務純益



(単位:百万円)

■ 中間純利益



(単位:百万円)

■ 預金残高



(単位:億円)

■ 預かり資産販売額



(単位:億円)

■ 貸出金残高



(単位:億円)

■ 住宅ローン残高



(単位:億円)

■自己資本比率(国内基準・単体)



*自己資本比率の計算方式(国内基準)
基本的項目 + 補完的項目
(資本金、剰余金等) (一般貸倒引当金、劣後ローン等) ×100
リスク・アセット等(信扱リスク度合いを考慮した資産額)

■有価証券残高



■資産の健全化について

●金融再生法に基づく債権の開示



●平成22年9月期の保全状況

(単位:億円)

	債権額	保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	151	151	100.00%
危険債権	427	391	91.41%
要管理債権	72	60	83.64%
合計	651	602	92.55%
正常債権	34,787		

保全額:担保等による保全額+貸倒引当金

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権のことです。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権のことです。

要管理債権

要注意先に対する債権のうち、3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当するものです。(要注意先:貸出条件、債務の履行状況、財務内容に問題があり、今後の管理に注意が必要な債務者。)

正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権並びに要管理債権以外のものに区分される債権のことです。

■中間貸借対照表の要旨(平成22年9月30日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額
(資産の部)	
現金預け金	75,673
買入金銭債権	1,132
商品有価証券	21
金銭の信託	19,166
有価証券	1,166,448
貸出金	3,481,542
外 国 為 替	6,885
その他の資産	35,126
有形固定資産	35,916
無形固定資産	4,331
繰延税金資産	34,688
支払承諾見返	26,470
負債の部合計	4,680,110
貸倒引当金	△ 30,225
(純資産の部)	
資本金	50,710
資本剰余金	104,361
資本準備金	11,082
その他資本剰余金	93,278
利益剰余金	23,492
利益準備金	1,152
その他利益剰余金	22,339
株主資本合計	178,564
その他有価証券評価差額金	△1,493
繰延ヘッジ損益	△2
評価・換算差額等合計	△1,495
純資産の部合計	177,068
負債及び純資産の部合計	4,857,178

注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 貸出金のうち、
破産更生債権額 2,147百万円
延滞債権額 55,220百万円
3ヶ月以上延滞債権額 3百万円
貸出条件緩和債権額 7,213百万円
その合計額 64,584百万円

3. 単体自己資本比率(国内基準) 10.14%

4. 担保に供している資産

有価証券 31,050百万円
貸出金 40,000百万円
その他資産 77百万円

担保資産に対応する債務

預金 6,830百万円
債券貸取引受入担保金 234,028百万円

借用金 2,100百万円

上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として、有価証券 75,493百万円を差し入れております。

5. 1株当たり純資産額 3,430円12銭

6. 1株当たり中間純利益金額 118円29銭

■中間損益計算書の要旨(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	50,200
資 金 運 用 収 益	34,323
(うち貸出金利息)	(26,913)
(うち有価証券利息配当金)	(7,356)
役 务 取 引 等 収 益	6,350
そ の 他 業 務 収 益	7,372
そ の 他 経 常 収 益	2,154
経 常 費 用	46,346
資 金 調 達 費 用	6,226
(うち預金利息)	(5,250)
役 务 取 引 等 費 用	4,213
そ の 他 業 務 費 用	237
営 業 経 費	24,358
そ の 他 経 常 費 用	11,311
経 常 利 益	3,854
特 别 利 益	420
特 別 損 失	143
税 引 前 中 間 純 利 益	4,130
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	37
法 人 税 等 調 整 額	△116
法 人 税 等 合 計	△79
中 間 純 利 益	4,209

■中間株主資本等変動計算書の要旨(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株主資本		評価・換算差額等合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金合計	利益剰余金合計	株主資本合計
前事業年度末残高	50,710	33,651	7,104	91,466
当中間会計期間変動額				
合併による増加	70,709	17,941	88,651	88,651
剰余金の配当		△5,763	△5,763	△5,763
中間純利益			4,209	4,209
株主資本以外の項目の当中間会計期間変動額(純額)				5,925
当中間会計期間変動額合計	—	70,709	16,387	87,097
当中間会計期間末残高	50,710	104,361	23,492	178,564
			△1,495	177,068

■ 中間連結貸借対照表の要旨(平成22年9月30日現在) (単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	76,807	預 金	4,279,630
買入金銭債権	1,193	譲渡性預金	6,500
商品有価証券	21	コールマーク及び売渡手形	570
金銭の信託	19,166	債券貸借取扱い担保金	234,028
有価証券	1,162,275	借 用 金	31,567
貸出金	3,467,658	外 国 為 替	456
外 国 為 替	6,885	社	33,300
その他の資産	61,410	その他負債	58,716
有形固定資産	37,038	賞与引当金	1,924
無形固定資産	4,494	退職給付引当金	6,272
繰延税金資産	38,461	役員退職慰労引当金	392
支払承諾見返	33,255	睡眠預金払戻損失引当金	336
貸倒引当金	△41,634	統合関連損失引当金	416
		偶発損失引当金	349
		繰延税金負債	0
		負ののれん	11
		支 払 承 諾	33,255
		負債の部合計	4,687,728
		(純資産の部)	
		資 本 金	50,710
		資本剰余金	104,361
		利益剰余金	24,649
		株主資本合計	179,721
		その他有価証券評価差額金	△1,490
		繰延ヘッジ損益	△2
		評価・換算差額等合計	△1,493
		少 数 株 主 持 分	1,075
		純資産の部合計	179,304
		負債及び純資産の部合計	4,867,032
資産の部合計	4,867,032		

注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- 2.貸出金のうち、
破綻先債権額 2,956百万円
延滞債権額 58,133百万円
3ヵ月以上延滞債権額 3百万円
貸出条件緩和債権額 7,213百万円
その合計額 68,306百万円
- 3.連結自己資本比率(国内基準) 10.12%
- 4.担保に供している資産
有価証券 310,050百万円
貸出金 40,000百万円
その他資産 3,958百万円
有形固定資産 345百万円
無形固定資産 619百万円
担保資産に対応する債務
預金 6,830百万円
債券貸借取扱い担保金 234,028百万円
借用金 6,034百万円
上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として、有価証券 75,493百万円を差し入れております。
- 5.1株当たり純資産額 3,462円73銭
- 6.1株当たり中間純利益金額 147円79銭

■ 中間連結損益計算書の要旨(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	60,185
資 金 運 用 収 益	37,505
(うち貸出金利息)	(29,700)
(うち有価証券利息配当金)	(7,735)
役 務 取 引 等 収 益	8,705
そ の 他 業 務 収 益	7,463
そ の 他 経 常 収 益	6,511
経 常 費 用	55,514
資 金 調 達 費 用	6,928
(うち預金利息)	(5,857)
役 務 取 引 等 費 用	2,961
そ の 他 業 務 費 用	124
當 業 経 費	28,178
そ の 他 経 常 費 用	17,322
経 常 利 益	4,671
特 別 利 益	764
特 別 損 失	148
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	5,287
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	269
法 人 税 等 調 整 額	△189
法 人 税 等 合 計	79
少 数 株 主 損 益 調 整 前 中 間 純 利 益	5,207
少 数 株 主 損 失	52
中 間 純 利 益	5,259

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	5,287
減価償却費	2,013
減損損失	24
負ののれん償却額	△1
持分法による投資損益(△は益)	△83
貸倒引当金の増減(△)	△3,717
賞与引当金の増減額(△は減少)	152
退職給付引当金の増減額(△は減少)	199
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△54
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	15
統合関連損失引当金の増減(△)	171
偶発損失引当金の増減(△)	△199
資金運用収益	△37,505
資金調達費用	6,928
有価証券関係損益(△)	△4,977
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△168
為替差損益(△は益)	20,967
固定資産処分損益(△は益)	49
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	74
貸出し金の純増(△)	△19,077
預金の純増減(△)	22,723
譲渡性預金の純増減(△)	△6,000
借用金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△70,319
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	2,538
商品有価証券の純増(△)減	△12
コールローン等の純増(△)減	10,057
コールマネー等の純増減(△)	△44,429
債券貸借取扱い担保金の純増減(△)	△21,295
外国為替(資産)の純増(△)減	△1,821
外国為替(負債)の純増減(△)	61
資金運用による収入	38,924
資金調達による支出	△7,594
その他	2,116
小計	△104,950
法人税等の支払額	△595
営業活動によるキャッシュ・フロー	△105,545
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△468,692
有価証券の売却による収入	383,277
有価証券の償還による収入	167,392
有形固定資産の取得による支出	△1,278
無形固定資産の取得による支出	△1,879
有形固定資産の売却による収入	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	78,822
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△5,763
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,763
現金及び現金同等物に係る換算差額	15
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△32,471
現金及び現金同等物の期首残高	72,139
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	33,758
現金及び現金同等物の中間期末残高	73,426

(注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、中間連結貸借対照表上の「現金預け金」のうち現金及び日本銀行への預け金であります。

3.現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲示されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

現金預け金勘定	76,807百万円
当座預け金	△73,773百万円
普通預け金	△1,975百万円
通知預け金	△230百万円
定期預け金	△95百万円
振替貯金	△307百万円
現金及び現金同等物	73,426百万円

■ 中間連結財務諸表作成のための基本となる事項

1.連結の範囲に関する事項

(1)連結される子会社及び子法人等 27社

会社名	池銀リース株式会社
	泉銀総合リース株式会社
	池銀総合保証株式会社
	近畿信用保証株式会社
	株式会社ジェーライ
	株式会社ディーアイ
	株式会社ブイアイ
	株式会社泉州カード
	池銀キャピタル株式会社
	池田ビジネスサービス株式会社
	泉銀ビジネスサービス株式会社
	池銀オフィスサービス株式会社
	池田モーゲージサービス株式会社
	ハイ・ブレーン株式会社
	泉州ソフトウェアサービス株式会社
	池銀投資顧問株式会社
	池銀キャピタルニュービジネスファンド1号投資事業有限責任組合
	池銀キャピタルニュービジネスファンド2号投資事業有限責任組合
	池銀キャピタルニュービジネスファンド3号投資事業有限責任組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンド1号投資事業組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンド2号投資事業組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンド3号投資事業有限責任組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンドK.G.投資事業組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンドD.I.投資事業組合
	池銀キャピタル夢仕込みファンドP.C.投資事業有限責任組合
	US企業育成ファンド投資事業有限責任組合

なお、当行は平成22年5月1日に株式会社泉州銀行と合併いたしました。泉銀総合リース株式会社、近畿信用保証株式会社他3社1組合は、株式会社泉州銀行との合併により、当中間連結会計期間より連結しております。

(2)非連結の子会社及び子法人等

会社名 Ikeda Preferred Capital Cayman Limited

非連結の子会社及び子法人等は、その資産、経常収益、中間純損益(持分に見合う額)、利益剰余金(持分に見合う額)及び繰延ヘッジ損益(持分に見合う額)等からみて、連結の範囲から除いてても企業集団の財政状態及び経営成績に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいため、連結の範囲から除外しております。

2.持分法の適用に関する事項

(1)持分法適用の非連結の子会社及び子法人等

該当ありません。

(2)持分法適用の関連法人等 2社

会社名 株式会社自然総研
株式会社バンク・コンピュータ・サービス

なお、当行は平成22年5月1日に株式会社泉州銀行と合併いたしました。株式会社バンク・コンピュータ・サービスは、株式会社泉州銀行との合併により、当中間連結会計期間より持分法適用の関連法人等としております。

(3)持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等

会社名 Ikeda Preferred Capital Cayman Limited

(4)持分法非適用の関連法人等

該当ありません。

持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等、関連法人等は、中間純利益(持分に見合う額)、利益剰余金(持分に見合う額)及び繰延ヘッジ損益(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いております。

3.連結される子会社及び子法人等の中間決算日等に関する事項

連結される子会社及び子法人等の中間決算日は次のとおりであります。

6月末日 11社

9月末日 16社

連結される子会社及び子法人等のうち、中間決算日が中間連結決算日と異なる子会社及び子法人等については、各社の中間決算日現在の中間財務諸表により連結しております。なお、中間連結決算日との間に生じた重要な取引については、必要な調整を行っております。

「関西活性化シンポジウム」開催

6月11日、梅田芸術劇場シアター・ドラマシティにおきまして、新銀行誕生記念「関西活性化シンポジウム～明日の関西を考える～」を開催いたしました。

近畿経済産業局、関西経済連合会のご後援をいただき、京都大・大阪大・神戸大の3大学トップに加え、近畿経済産業局長や関西経済界を代表する方々にもご参加いただきました。基調講演やパネルディスカッションでは、関西の強みは高度なものづくり技術や大学の密度の高さ、世界に誇る文化などの優れたインフラにあるとし、これを生かすためにも「産学官連携」「競争と協調」をキーワードに、地域が一丸となることが関西を元気にする道につながるとの議論が展開されました。

今回の企画は、「何よりも関西活性化のお役に立ちたい」という私どもの熱い想いが、皆さまのご賛同を得て実現したものです。



より広く、より便利になって 「東岸和田支店」12月6日移転オープン

12月6日、東岸和田支店がJR阪和線・東岸和田駅東側ロータリーすぐに、移転オープン。お買い物ついでに、お勤め帰りに、より便利にご利用いただけます。ゆとりのある空間でお迎えする新店舗は、ご相談コーナーを一層充実させました。さらに自動貸金庫を設置し、平日朝9時から夕方5時までご利用いただけます。より広く、より便利に生まれ変わった「東岸和田支店」を、今後ともよろしくお願ひいたします。



地銀初の中国人民元建 「貿易取引」「普通預金」取扱い開始

他の地方銀行に先駆けて、7月20日より、中国人民元建「貿易取引」「普通預金」のお取扱いを開始し、中国に現地法人を設立されている企業や中国と貿易を行っている企業等のニーズにお応えする体制を整えました。

今後も、お客様のアジア・チャイナ・ビジネスに対して的確にサポート、アドバイスができるよう、体制を整備し、サービス内容を充実してまいります。



外貨両替ショップ梅田店オープン

7月20日、阪急三番街地下1階の当行梅田支店内に、「外貨両替ショップ梅田店」を開設いたしました。お忙しい方にもご利用いただけるように、平日は午後9時まで、土曜日・日曜日も午後6時まで営業しております(12月31日～1月3日は休業)。

外貨両替ショップとしては、関西国際空港(空港4階国際線出発フロア)、南海電鉄なんば駅(駅構内ラピート専用ホーム)に次ぐ3カ店目で、世界21種類の外貨現金と5種類のトラベラーズチェックをお取り扱いしております。

「呉中区企業誘致セミナー」に単独協賛

4月8日、ヒルトン大阪において開催された「中国・蘇州市呉中区企業誘致セミナー」に単独協賛いたしました。

呉中区は「呉文化」発祥の地として長い歴史を持ちながら、近年は経済産業都市としての発展がめざましく、大規模な工業団地の整備も進められ、日系企業も数多く進出しております。当行は地銀初の蘇州駐在員事務所を開設以来、当セミナーに毎年協賛したり、度々中国経済ミッションを派遣するなど、蘇州市をはじめ、中国との「強い絆」を築いております。

引き続き、「蘇州駐在員事務所」と「アジアチャイナ本部」との連携を強化し、お取引先企業に対して、価値のある情報を提供してまいります。



こども絵画コンクール 「動く絵画展」、「こども絵画展」を開催

新銀行誕生記念として、南海電鉄と共同で「動く絵画展」を、また、阪急阪神百貨店・アステ川西TEMPO175振興会と共同で「こども絵画展」を開催いたしました。

「動く絵画展」では、「ぼくの街、わたしの街。未来へ届けたい風景。」をテーマに作品を募集し、「夏休みオリンピック列車」(車内吊り広告スペースに子どもたちの絵画を展示した特別仕様の列車)に展示しました。当初の予定を大幅に上回る作品が寄せられたので、7月に続いて、8月に2回追加で特別運行し、全作品を展示させていただきました。また、「こども絵画展」では、ご応募いただいた作品を阪急川西能勢口駅前の「アステ川西」1階びいふう広場にて、一斉に展示させていただきました。



「ご縁ひろがる定期預金」 好評発売中

「地域の皆さまのご縁を大切に…」という想いのもと、「ご縁ひろがる定期預金」を10月1日に発売いたしました。初回特別金利を適用させていただくとともに、合計4,100名様に関西の人気エリアでの宿泊プラン、地元名産品、地元施設利用券など、馴染み深い地元企業のさまざまな豪華景品を抽選でプレゼントするお楽しみもプラスしております。詳しくは窓口のチラシもしくはホームページをご覧ください。お取扱いは、平成22年12月30日まで。お早めにどうぞ。



池田泉州銀行 店舗のご案内

- 旧池田銀行店舗
- 旧泉州銀行店舗
- ▲旧池田銀行店舗外
- ▲旧泉州銀行店舗外
- ATMコーナー
- ATMコーナー



グ～ンと拡がるネットワーク…
**関西を
さらに便利に!!**

店舗所在地 (平成22年12月6日現在) ●旧池田銀行 ■旧泉州銀行

大阪府

大阪市

- 大阪梅田営業部 大阪市北区茶屋町18番14号 〒530-0013 ☎(06) 6376-1781
- 本町支店 大阪市中央区博労町3丁目6番1号 〒541-0059 ☎(06) 6251-0791
- 大阪西支店 大阪市西区江戸堀2丁目1番1号 〒550-0002 ☎(06) 6443-8841
- 堺筋支店 大阪市中央区本町1丁目8番12号 〒541-0053 ☎(06) 6263-8050
- 梅田支店 大阪市北区芝田1丁目3番3号 〒530-0012 ☎(06) 6372-0231
- 堂島支店 大阪市北区西天満2丁目6番8号 〒530-0047 ☎(06) 6362-5051
- 淡路支店 大阪市東淀川区東淡路4丁目18番6号 〒533-0023 ☎(06) 6322-9240
- 上新庄支店 大阪市東淀川区上新庄2丁目24番23号 〒533-0006 ☎(06) 6328-2761
- 豊里支店 大阪市東淀川区豊里2丁目6番13号 〒533-0013 ☎(06) 6328-5121
- 大宮町支店 大阪市旭区大宮4丁目5番12号 〒535-0002 ☎(06) 6951-4771
- 新大阪支店 大阪市淀川区原3丁目5番24号 〒532-0003 ☎(06) 6396-5351
- 大阪支店 大阪市中央区南久宝寺4丁目1番2号 〒541-0058 ☎(06) 6244-1761
- 難波支店 大阪市中央区難波3丁目7番12号 〒542-0076 ☎(06) 6641-8771
- 帝塚山支店 大阪市住吉区帝塚山3丁目8番14号 〒558-0054 ☎(06) 6673-6261
- 昭和町支店 大阪市阿倍野区阪南1丁目28番4号 〒545-0021 ☎(06) 6621-3731
- 長居支店 大阪市住吉区長居3丁目8番14号 〒558-0003 ☎(06) 6692-7661
- 駒川町支店 大阪市東住吉区駒川13丁目30番10号 〒546-0043 ☎(06) 6628-5101
- 城東支店 大阪市城東区今福東1丁目10番5号 〒536-0002 ☎(06) 6934-1911
- 住之江支店 大阪市住之江区西住之江1丁目1番41号 〒559-0005 ☎(06) 6678-7171

池田市

- 池田営業部 池田市城南2丁目1番11号 〒563-0025 ☎(072) 753-3737
- 石橋支店 池田市石橋2丁目17番13号 〒563-0032 ☎(072) 761-8281
- 石橋駅前出張所 池田市石橋1丁目8番4号 〒563-0032 ☎(072) 762-8061
- 池田駅前支店 池田市米町1番1号 〒563-0056 ☎(072) 751-8521
- 池田東支店 池田市旭丘2丁目4番15号 〒563-0022 ☎(072) 761-2415

箕面市

- 箕面支店 箕面市桜井1丁目7番25号 〒562-0043 ☎(072) 721-2081
- 箕面駅前支店 箕面市箕面6丁目2番5-101号 〒562-0001 ☎(072) 721-3385
- 小野原支店 箕面市小野原東3丁目13番22号 〒562-0031 ☎(072) 728-8411

豊能郡

- 能勢支店 豊能都能勢町森上151番地の13 〒563-0362 ☎(072) 734-0077
- ときわ台支店 豊能都豊能町ときわ台5丁目7番地の6 〒563-0102 ☎(072) 738-4451
- 光風台出張所 豊能都豊能町光風台2丁目20番4号 〒563-0104 ☎(072) 738-6422

豊中市

- 豊中支店 豊中市本町1丁目2番4号 〒560-0021 ☎(06) 6854-1141
- 服部支店 豊中市服部元町1丁目6番3号 〒561-0851 ☎(06) 6862-0351
- 庄内支店 豊中市庄内東町3丁目19番32号 〒561-0831 ☎(06) 6332-3031
- 東豊中支店 豊中市東豊中町6丁目3番34-101号 〒560-0003 ☎(06) 6848-1331
- 旭ヶ丘支店 豊中市夕日丘1丁目1番6号 〒561-0864 ☎(06) 6849-2351
- 北豊中支店 豊中市西緑丘3丁目12番1号 〒560-0005 ☎(06) 6848-5771
- 緑地公園支店 豊中市東寺内町11番23号 〒561-0871 ☎(06) 6385-8721
- 曾根支店 豊中市曾根東町3丁目2番8-101号 〒561-0802 ☎(06) 6865-0615
- 堂池支店 豊中市堂池東町2丁目2番16-101号 〒560-0032 ☎(06) 6841-8171
- 千里中央支店 豊中市新千里東町1丁目5番3号 〒560-0082 ☎(06) 6871-9981
- 豊中南支店 豊中市服部西町2丁目1番4号 〒561-0858 ☎(06) 6862-3333
- 千里中央駅前支店 豊中市新千里東町1丁目1番5号 〒560-0082 ☎(06) 6834-9350

摂津市

- 摂津支店 摂津市東一津屋13番3号 〒566-0074 ☎(06) 4862-0055
- 千里丘支店 摂津市千里丘2丁目15番10号 〒566-0001 ☎(06) 6330-2851

吹田市

- 吹田支店 吹田市内本町2丁目2番1号 〒564-0032 ☎(06) 6381-4741
- 千里支店 吹田市津雲台1丁目1番4-111号 〒565-0862 ☎(06) 6871-0281
- 北千里支店 吹田市古江台4丁目2番 〒565-0874 ☎(06) 6872-0771
- 桃山支店 吹田市桃山台5丁目2番1号 〒565-0854 ☎(06) 6831-0026
- 江坂支店 吹田市豊津町9番1号 〒564-0051 ☎(06) 6386-6301
- 佐井寺出張所 吹田市佐井寺南が丘17番6号 〒565-0837 ☎(06) 6337-0170

茨木市

- 彩都支店 茨木市彩都あさぎ1丁目1番10号 〒567-0085 ☎(072) 641-3031

高槻市

- 富田支店 高槻市大畑町5番2号 〒569-1144 ☎(072) 696-3933

枚方市

- 枚方北支店 枚方市長尾元町5丁目19番10号 〒573-0163 ☎(072) 850-3611
- 津田支店 枚方市津駅前1丁目26番5-101号 〒573-0125 ☎(072) 859-6511

交野市

- 交野支店 交野市星田5丁目11番3号 〒576-0016 ☎(072) 893-2091

大東市

- 大東支店 大東市野崎1丁目7番12号 〒574-0015 ☎(072) 877-3331

住道支店

- 住道支店 大東市赤井2丁目1番8号 〒574-0046 ☎(072) 875-3731

東大阪市

- 東大阪中央支店 東大阪市長田中4丁目1番44号 〒577-0013 ☎(06) 6745-6855

八尾市

- 高安支店 八尾市山本高安町2丁目12番1号 〒581-0021 ☎(072) 998-0066
- 八尾支店 八尾市弓削町1丁目1番地 〒581-0032 ☎(072) 949-1080

羽曳野市

- 羽曳野支店 羽曳野市南惠我之荘1丁目1番29号 〒583-0885 ☎(072) 954-1881

松原市

- 松原支店 松原市天美東9丁目1番2号 〒580-0032 ☎(072) 332-5375

藤井寺市

- 藤井寺支店 藤井寺市岡2丁目12番6号 〒583-0027 ☎(072) 939-8111

富田林市

- 金剛支店 富田林市寺池台1丁目9番 〒584-0073 ☎(0721) 29-1412
- 喜志支店 富田林市喜志町3丁目10番10号 〒584-0005 ☎(0721) 24-0111

堺市

- 鳳支店 堀市西区鳳南町4丁413番地2 〒593-8325 ☎(072) 271-0781
- 堺支店 堀市堺区一条通14番8号 〒590-0048 ☎(072) 221-5101
- 諏訪支店 堀市西区浜寺諏訪森町2丁158番地14 〒592-8348 ☎(072) 265-2661
- 初芝支店 堀市東区日置莊西町2丁4番1号 〒599-8114 ☎(072) 285-4561
- 白鷺支店 堀市東区白鷺町1丁21番12号 〒599-8107 ☎(072) 285-6060
- 上野芝支店 堀市西区上野芝町3丁4番25号 〒593-8301 ☎(072) 279-3321
- 堺駅前支店 堀市北区北長尾町1丁7番5号 〒591-8043 ☎(072) 252-1441
- 泉ヶ丘支店 堀市南区茶山台1丁2番3号 〒590-0115 ☎(072) 291-2131
- 津久野特別出張所 堀市西区津久野町1丁4番3号 〒593-8322 ☎(072) 272-3355
- 北野田支店 堀市東区北野田7番地1 〒599-8123 ☎(072) 236-6321
- 東山支店 堀市中区東山905番地1 〒599-8247 ☎(072) 237-6201
- もず支店 堀市北区百舌鳥梅北町5丁38番地 〒591-8031 ☎(072) 258-5451
- 堺西支店 堀市堺区熊野町西3丁2番7号 〒590-0947 ☎(072) 221-4431
- 新金岡支店 堀市北区新金岡町4丁1番3号 〒591-8021 ☎(072) 254-1011

高石市
■高石支店 高石市加茂1丁目21番23号 〒592-0011 ☎(072) 265-5211

泉大津市
■泉大津支店 泉大津市田中町12番28号 〒595-0062 ☎(0725) 21-4681

和泉市
■和泉支店 和泉市府中町1丁目7番7号 〒594-0071 ☎(0725) 41-0490
■三林支店 和泉市和田町285番地の1 〒594-1102 ☎(0725) 55-0080
■和泉南支店 和泉市箕形町4丁目6番1号 〒594-0042 ☎(0725) 53-2201
■和泉中央支店 和泉市いぶき野5丁目1番2号 〒594-0041 ☎(0725) 57-3181

泉北郡
■忠岡支店 泉北郡忠岡町忠岡南1丁目4番1号 〒595-0813 ☎(0725) 33-5101

岸和田市
■泉州営業部 岸和田市宮本町26番15号 〒596-8654 ☎(072) 433-4105
■久米田支店 岸和田市大町445番地の1 〒596-0812 ☎(072) 445-0380
■春木支店 岸和田市春木若松町8番14号 〒596-0006 ☎(072) 436-1251
■東岸和田支店 岸和田市土生町4丁目2番2号 〒596-0825 ☎(072) 428-1351

貝塚市
■貝塚支店 貝塚市近木1488番地 〒597-0001 ☎(072) 431-4626
■東貝塚支店 貝塚市半田115番地 〒597-0033 ☎(072) 427-7621

泉佐野市
■泉佐野支店 泉佐野市栄町5番10号 〒598-0054 ☎(072) 463-2551
■長瀬駅前支店 泉佐野市長瀬1128番地の1 〒598-0034 ☎(072) 466-1371
■日根野支店 泉佐野市日根野4077番地の1 〒598-0021 ☎(072) 462-2701

泉南市
■泉南支店 泉南市信達牧野199番地の2 〒590-0522 ☎(072) 483-2286
■新家支店 泉南市信達大苗代1400番地 〒590-0505 ☎(072) 482-2131
■樽井支店 泉南市樽井6丁目11番7号 〒590-0521 ☎(072) 482-8921

阪南市
■阪南支店 阪南市尾崎町68番地 〒599-0201 ☎(072) 472-0601
■箱作支店 阪南市箱作250番10 〒599-0232 ☎(072) 476-5501

泉南郡
■熊取支店 泉南郡熊取町大久保中2丁目27番5号 〒590-0403 ☎(072) 452-1401
■田尻支店 泉南郡田尻町大字吉見688番地の1 〒598-0092 ☎(072) 466-0103
■岬町支店 泉南郡岬町深日1828番地の1 〒599-0303 ☎(072) 492-3221

兵庫県

神戸市
■神戸支店 神戸市中央区京町71 〒650-0034 ☎(078) 321-4391
■六甲支店 神戸市灘区山田町3丁目2番1号 〒657-0064 ☎(078) 841-2335

芦屋市
■芦屋支店 芦屋市大原町12番2号 〒659-0092 ☎(0797) 25-2260

尼崎市
■武庫之荘支店 尼崎市武庫之荘1丁目5番4号 〒661-0035 ☎(06) 6436-4715
■西武庫出張所 尼崎市武庫元町1丁目25番11号 〒661-0043 ☎(06) 6432-1441
■塚口支店 尼崎市塚口町1丁目18番7号 〒661-0002 ☎(06) 6421-6000

西宮市
■西宮北口支店 西宮市甲鳳園1丁目9番14号 〒662-0832 ☎(0798) 67-4631
■苦楽園支店 西宮市南越木岩町5番24号 〒662-0075 ☎(0798) 71-4441
■名塩支店 西宮市名塩新町8番地 〒669-1134 ☎(0797) 62-2051
■夙川支店 西宮市寿町4番30号 〒662-0047 ☎(0798) 36-3101

伊丹市
■伊丹支店 伊丹市西台1丁目1番1号 〒664-0858 ☎(072) 772-1051
■稻野支店 伊丹市稻野町4丁目21番地の4 〒664-0861 ☎(072) 773-0831

宝塚市
●宝塚支店 宝塚市南口1丁目7番35号 〒665-0011 ☎(0797) 71-8421
●仁川支店 宝塚市仁川北2丁目7番1-102号 〒665-0061 ☎(0798) 52-3151
●壳布支店 宝塚市壳布2丁目5番1号 〒665-0852 ☎(0797) 87-6331
●中山台支店 宝塚市中山桜台2丁目2番1号 〒665-0877 ☎(0797) 88-5101
●山本支店 宝塚市平井1丁目2番23号 〒665-0816 ☎(0797) 89-7780
●宝塚駅前支店 宝塚市栄町2丁目3番1号 〒665-0845 ☎(0797) 81-3521
●逆瀬川支店 宝塚市逆瀬川1丁目1番1号 〒665-0035 ☎(0797) 72-8870

川西市
●川西支店 川西市米町20番1号 〒666-0033 ☎(072) 759-4761
●山下支店 川西市見野2丁目28番31号 〒666-0105 ☎(072) 794-1221
●多田クリーンハイツ支店 川西市向陽台3丁目2番地の98 〒666-0115 ☎(072) 793-3001
●多田支店 川西市多田桜木1丁目8番1号 〒666-0124 ☎(072) 793-4830
●川西清和台支店 川西市清和台東3丁目1番地の8 〒666-0142 ☎(072) 799-0771
●うね野支店 川西市大和西1丁目64番地の2 〒666-0112 ☎(072) 794-6631

川辺郡
●日生中央支店 川辺郡猪名川町松尾台1丁目2番地の20 〒666-0261 ☎(072) 766-2361

三田市
●三田支店 三田市中央町9番28-101号 〒669-1529 ☎(079) 562-2891
●フワータウン出張所 三田市弥生が丘1丁目1番地の1 〒669-1546 ☎(079) 562-3231
●三田ウッディタウン支店 三田市すずかけ台2丁目3番地の1 〒669-1322 ☎(079) 565-1421

京都府
●京都支店 京都市下京区河原町通四条下ル2丁目稻荷町328番 〒600-8022 ☎(075) 341-0261

和歌山県
■和歌山支店 和歌山市美園町5丁目1番地の3 〒640-8652 ☎(073) 424-4181

東京都
●東京支店 東京都千代田区丸の内2丁目2番1号 〒100-0005 ☎(03) 3284-1251
■神田支店 東京都千代田区鍛冶町1丁目8番5号 〒101-0044 ☎(03) 3256-2301

その他
●インターネット支店 http://www.sihd-bk.jp/internet/i/netb_index.html ☎0120-092-109
■ダイレクト支店 <http://www.sihd-bk.jp/internet/s/index.html> ☎0120-041892

外貨両替専門店

■外貨両替ショップ難波駅店 大阪市中央区難波5丁目1番60号 〒542-8503 ☎(06) 6647-8601
(南海電鉄なんば駅構内)
●外貨両替ショップ梅田店 大阪市北区芝田1丁目1番3号 〒530-0012 ☎(06) 6372-0901
(阪急三番街地下1F 梅田支店内)
■関西国際空港出張所 泉佐野市泉州空港北1番地 〒549-0001 ☎(072) 456-7031
(関西国際空港旅客ターミナルビル内)

プライベートバンキングサロン

●プライベートバンキングサロン 大阪市北区茶屋町18番14号 〒530-0013 ☎(06) 6372-1491
(大阪梅田池銀ビル3F)

投資運用相談コーナー

●梅田投資運用相談コーナー 大阪市北区芝田1丁目1番3号 〒530-0012 ☎(06) 6372-6281
(阪急三番街地下1F 梅田支店内)
■千里中央駅前投資運用相談コーナー 豊中市新千里東町1丁目1番5号 〒560-0082 ☎(06) 6834-9350
(大阪モレーニング中央ビル4F 千里中央駅前支店内)
■和泉中央投資運用相談コーナー 和泉市いぶき野5丁目1番2号 〒594-0041 ☎(0725) 57-3181
(和泉中央支店内)

住宅ローンセンター・ローンプラザ

●池田住宅ローンセンター 池田市城南2丁目1番11号 〒563-0025 ☎(072) 753-3741
●ローンプラザサテライト池田 池田市栄町1番1号 〒563-0056 ☎(072) 752-7351
(池田駅前支店内)
●梅田ローンプラザ 大阪市北区芝田1丁目1番3号 〒530-0012 ☎(06) 6372-6321
(阪急三番街地下1F 梅田支店内)
●千里中央ローンプラザ 豊中市新千里東町1丁目5番3号 〒560-0082 ☎(06) 6831-3778
(千里朝日阪急ビル1F 千里中央支店内)

●千里丘ローンプラザ 摂津市千里丘2丁目1番10号 〒566-0001 (千里丘支店内) ☎(06) 6330-2882
●神戸ローンプラザ 神戸市中央区京町71 〒650-0034
(京町筋沿・山本ビル1F・神戸支店内) ☎(078) 321-3331

●西宮北口ローンプラザ 西宮市甲斐園1丁目9番14号 〒662-0832 (西宮北口支店内) ☎(078) 67-2322

●塚口ローンプラザ 尼崎市塚口1丁目18番7号 〒661-0002 (塚口支店内) ☎(06) 6421-8851

●川西ローンプラザ (阪急川西能勢口駅1F・川西支店ATMコーナー内) ☎(072) 759-5211

●逆瀬川ローンプラザ 宝塚市逆瀬川1丁目1番1号 〒665-0035
(イトーヨーカドー参鐘館1F・逆瀬川支店内) ☎(0797) 72-7600

●三田ローンプラザ 三田市駅前町2番1号 〒669-1528
(キッピーモール1F・三田駅前出張所内) ☎(079) 562-6601

■泉州住宅ローンセンター 貝塚市二色2丁目1番1号 〒597-0091 (バクタウンビル1F) ☎(072) 438-9077

■豊中南住宅ローンセンター 豊中市服部西町2丁目1番4号 〒561-0858 (豊中南支店内) ☎(06) 6864-2767

■千里中央駅前住宅ローンセンター 豊中市新千里東町1丁目1番5号 〒560-0082
(大阪モレーニング中央ビル4F 千里中央駅前支店内) ☎(06) 6836-5863

■枚方北住宅ローンセンター 枚方市長尾元町5丁目1番10号 〒573-0163 (枚方北支店内) ☎(072) 836-5310

■京阪屋屋川住宅ローンセンター 寝屋川市早子町20番22号 〒572-0837 (リビングビル4F) ☎(072) 821-7795

■住道住宅ローンセンター 大東市赤井2丁目1番8号 〒574-0046 (住道支店内) ☎(072) 875-3731

■城東住宅ローンセンター 大阪市城東区今福東1丁目10番5号 〒536-0002 (城東支店同ビル4F)
■東大阪住宅ローンセンター 東大阪市下小阪5丁目2番33号 〒577-0803 (東大阪支店2F) ☎(06) 6725-6353

■大阪住宅ローンセンター 大阪市中央区南久宝寺町4丁目1番2号 〒541-0058 ☎(06) 6251-6325
(大阪支店内)

■昭和町住宅ローンセンター 大阪市阿倍野区阪南町1丁目28番4号 〒545-0021 ☎(06) 6625-7280
(昭和町支店同ビル2F)

■駒川町住宅ローンセンター 大阪市東住吉区駒川3丁目30番10号 〒546-0043 ☎(06) 6628-2529
(駒川町支店内)

■八尾住宅ローンセンター 八尾市光町1丁目5番8号 〒581-0803 (マルキヤ八尾駅ビル8F) ☎(072) 929-1630

■松原住宅ローンセンター 松原市上田3丁目4番6号 〒580-0016 (北川ビル3F) ☎(072) 349-1696

■藤井寺住宅ローンセンター 藤井寺市岡2丁目12番6号 〒583-0027 (藤井寺支店同ビル4F) ☎(072) 930-4933

■堺住宅ローンセンター 堺市堺区一条通14番8号 〒590-0048 (堺支店3F) ☎(072) 226-3705

■和泉中央住宅ローンセンター 和泉市いぶき野5丁目1番2号 〒594-0041 ☎(0725) 57-1800
(ビボ和泉中央1F・和泉中央支店内)

■和泉住宅ローンセンター 和泉市府中町1丁目7番7号 〒594-0071 (泉支店内) ☎(0725) 41-0496

■泉佐野住宅ローンセンター 泉佐野市栄町5番10号 〒598-0054 (泉佐野支店3F) ☎(072) 458-6121

■和歌山住宅ローンセンター 和歌山市美園町5丁目1番地の3 〒640-8652 (和歌山支店内) ☎(073) 435-2724

店舗外ATM設置場所 (平成22年12月6日現在)

大阪府

大坂市

■オーケワ大坂店
■グルメシティ野崎店

羽曳野市

■ライフ恵我之荘店

富田林市

■サニーヒルズ金剛

堺市

■浅香山
■アリオ鳳

箕面市

■クロスモール
■コノミヤ中もず店

豊能郡

■ナカバヤシ
■中もず駅前

高石市

■高石駅西口
■高石市役所

豊中市

■イズミヤ上新田
■小曾根

泉大津市

■アルザ泉大津
■泉大津市役所

吹田市

■アザール桃山台
■ガーデンモール南千里

高槻市

■南平台

枚方市

■長尾台

交野市

■コモンシティ星田

泉北郡

■忠岡町シビックセンター
■ライフ忠岡店

岸和田市

大東市

■オーケワ大坂店

羽曳野市

■ライフ恵我之荘店

富田林市

■サニーヒルズ金剛

堺市

■浅香山
■アリオ鳳

尼崎市

■トータクタウン
■トータクタウン一番街

貝塚市

■市立貝塚市役所

泉佐野市

■泉佐野駅前

宝塚市

■すみれガ丘

伊丹市

■イオンモール伊丹テラス
■市立伊丹病院

泉佐野市

■泉佐野市役所

和泉市

</div

「株主優待定期預金」内容変更のお知らせ

「株主優待定期預金」の内容を変更いたします。

新たに「株主優待定期預金」はお預入れ限度額を100万円から500万円に増額するとともに、テレホンバンキングにより全国どこからでもお預入れ可能なダイレクト支店でもご利用いただけようになります。

※ダイレクト支店は、郵送で口座開設をいただける、ご来店不要型の店舗です。

【実施時期】

平成23年3月末の株主名簿において、池田泉州ホールディングス株式会社を1,000株以上所有されている株主さまを対象とし、平成23年7月上旬より新内容にて実施いたします。対象となる株主さまには、平成23年7月上旬送付予定の「営業のご報告」に、定期預金金利アップクーポン券を同封いたします。

(9月末基準の株主優待定期預金のお取扱いはございません)

「株主優待定期預金」変更の概要

対象となる株主さま	3月末基準で、1,000株以上所有されている株主さま
お取扱い店舗	池田泉州銀行の全店舗窓口とダイレクト支店（インターネット支店を除く）
定期預金の種類	スーパー定期
お預入れ期間	1年
お預入れ金額	500万円以下（新規預入に限定）
適用金利	スーパー定期店頭表示金利+0.3%（初回満期日まで適用）

■平成22年11月8日現在のスーパー定期1年もの店頭表示金利は0.03%です。

ご参考 変更前（平成22年3月末基準の株主優待定期預金）

お取扱い店舗：池田泉州銀行の全店舗窓口（インターネット支店、ダイレクト支店を除く）
お預入れ期間：1年以上5年以内
お預入れ金額：100万円以下（新規預入に限定）
適用金利：スーパー定期店頭表示金利+0.5%（初回満期日まで適用）

株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当受領株主確定日	3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日
基準日	定時株主総会は3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告掲載方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.senshuikeda-hd.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、産業経済新聞に掲載して行います。)

〈各種お手続きについて〉

1.配当金の口座振込によるお受取りのご案内

配当金のお受取りにつきましては、都度ゆうちょ銀行・郵便局の窓口へお運びいただく必要のない口座振込をご活用ください。
口座振込をご指定いただきまとめて、配当金領収証を紛失したり、払渡し期間を過ぎるなどのご心配がなく、配当金が支払開始日にご指定の口座へ振り込まれます。
なお、お手続につきましては、お取引の証券会社窓口までお申出ください。
特別口座（※）で株式をご所有いただいている株主さまは、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行へお申出ください。

2.株主さまのお手続に関するご案内

①株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、証券会社等にお問い合わせください。
②特別口座に記録されている株式に関する各種お手続につきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

単元株式数

100株

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777（通話料無料）

上場証券取引所

東京証券取引所、大阪証券取引所

合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。

また、特別口座に関するお手続用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。

- 電話（通話料無料）
0120-684-479（大阪証券代行部）
0120-244-479（本店証券代行部）
- インターネットホームページ
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

3.未受領の配当金について

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

（※）特別口座とは、平成21年1月5日の株券電子化実施までに証券会社等を通じて証券保管振替機構（ほふり）に預託されなかった株式につきまして、当社が株主さまのご名義で株主名簿管理人である上記の三菱UFJ信託銀行に開設している口座です。



大阪府大阪市北区茶屋町18番14号 TEL (06) 4802-0181
<http://www.senshuikeda-hd.co.jp>



大阪府大阪市北区茶屋町18番14号 TEL (06) 6375-1005
<http://www.sihs-bk.jp>

2010年12月発行